



森と水の源流館 だより

師走 2009年 12月 vol.84

電話)52-0888 fax)52-0388(水曜、12/29~1/3 休館)



<川上村の生き物クイズ>

正解はススキでした。

鋸歯がするどいので触るときは気をつけましょう。

かわかみしちぼく

川上七木クリスマスツリー



12月10日(木)~25日(金)

森と水の源流館前に登場！

17:00~20:00 はライトアップ

で幻想的な世界にご招待！

※休館日を除く



川上七木とは・・・川上村に自生する常緑針葉樹から代表的スギ、ヒノキ、トガサワラ、モミ、ツガ、アカマツ、コウヤマキの七種を選定したものです。川上村の大切な森を守る象徴を知ってください。

次回イベント案内

●2010年1月31日(日) もりみず探険隊「御船の滝 氷瀑ツアー」

厳しい寒さが続くと見事に凍る御船の滝。滝までの道のりは長いですが、感動的！その後は、山の幸のバーベキューで暖まりましょう。

9:30~15:30 定員 20名 小学生~ 大人 4,000 (2,800) 円 / 小中高 2,000 (1,000) 円

★ () 内は源流人会会員価格

★源流人会は当日入会可

★申込・問い合わせは森と水の源流館まで

最優秀賞(環境大臣賞)を受賞しました。

「財団法人吉野川紀の川源流物語」 (森と水の源流館)



この表彰は、地域における水環境の保全に関する活動等に顕著な功績のあった団体等を表彰するもので、平成17年より開催され、奈良県では初の受賞となります。また川上村内では、平成16年度「循環・共生・参加のまちづくり表彰」に次いで環境大臣表彰となります。

吉野川(紀の川)源流域の水源林の保全管理活動とともに体験型の環境学習や流域市民との交流イベントなど水源環境保全についての多様な実践活動や啓発活動と、それらを通して、水源や自然環境保全に関わる人材ネットワークを広げていることを評価いただきました。平素よりご支援・ご協力をいただいております多くの方々に心から感謝申し上げます。

表彰式と取り組みの発表が、11月11日(水)に福島県猪苗代町で開催された「第5回きれいな水と美しい緑を取りもどす全国大会」(主催:環境省、(社)日本の水をきれいにする会)において行われました。



辻谷館長「森の名手・名人100人」に認定!

川上の辻谷さんら県内から3人 森の名手・名人 国土緑化推進機構が認定する「森の名手・名人」に、今年は県内から御所市の山野草料理人前田忠慶さん(91)ら3人が選ばれ、12日、高取町吉備の県森林技術センターで伝達式が行われた。3人のうち川上村の林業辻谷達雄さん(76)、下北山村の森林方イド野崎和生さん(63)が出席。協田裕行・県緑化推進協会常務理事から認定証が手渡された。川上村迫の「森と水の源流館」で館長を務める辻谷さんは「森林環境教育として源流学をもっと広めていきたい」、野崎さんは「元気で、野崎さんは「元気があつた限り活動を続けたい」と話した。平成21年度は全国で93人が選ばれた。

平成21年度の森の名手・名人に認定された野崎さん、辻谷さんと協田常務理事(左から)＝12日、高取町吉備の県森林技術センター